

平成 15 年 4 月 15 日

福島県生活環境部県民安全領域

原子力発電所に関する情報について

平成 15 年 2 月 12 日、原子力発電所関係者から、原子力安全グループに対して、今後の安全対策の参考にしてほしいとの趣旨で電話があり、その後、本人と直接会い、話を聴きました。

話の内容は、

- ・過去においては、いろいろ問題もあったが改善されて現在の状況に至っている。
- ・定期検査期間短縮で十分なチェックができなくなっていることを危惧している。
- ・これまで長く発電所に携わってきた人間のノウハウが失われ、技術の継承もできず、初歩的なミスが増えてきているのではないかと案じている。

といったものでしたが、個別具体的な話はされませんでした。

県としては、本人に、直接、原子力安全・保安院に情報提供するよう要請しましたが、固辞されました。

以上のことについて、県は、本日、原子力安全・保安院に連絡いたしました。

(担当 県民安全領域原子力安全G 電話024-521-7252 内線 2800)